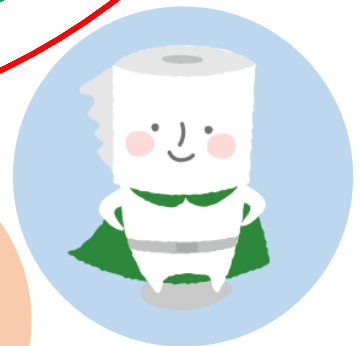


物の価値と心の価値をつなぎ
「リサイクルできてよかった」の幸せで世界を豊かにします

SAITOEIJI
株式会社 斎藤英次商店



CSR 報告書 2016



目次

斎藤英次商店は、古紙の回収から新しい紙製品の流通までを担う古紙のリサイクル会社です。

目次	1
トップメッセージ	3
環境	5
斎藤英次商店の環境方針	
環境保全への取り組み	
お客様のリサイクルを容易にするための取り組み	
各拠点の57期ISO振り返り	
地域貢献	9
コミュニケーション	
新たな取り組み	
コンプライアンス	11
斎藤英次商店の個人情報保護方針	
コンプライアンスの促進	
人権・労働慣行	12
人材育成への取り組み	
安全衛生への取り組みと働きやすい環境づくり	
会社情報	14

当社キャラクター 「エイジくん」

当社のホームページやパンフレット内で斎藤英次商店について説明してくれます



理念

私達は次に掲げる事に取り組み社会貢献します。

私達はより良い古紙を迅速に、伸縮自在に供給する努力を怠りません。

私達は古紙をより高く買い、より安く売ることに全力を尽くします。

私達はお客様のリサイクルが容易になる研究開発を行います。

斎藤英次商店の6人の顧客



編集方針

株式会社斎藤英次商店では、お客様、地域の皆様に斎藤英次商店のことをよく知って頂きたいとの思いから、2016年度よりCSR報告書を発行する運びとなりました。

本報告書はISO26000「社会的責任に関する手引き」「環境報告ガイドライン」を参考に、環境、地域貢献、コンプライアンス、人権・労働慣行の4項目で編集しています。

初めてのCSR報告書発行ということで至らぬところもあるかと存じますが、是非とも皆さまにお読み頂きご指導、ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

対象期間	2016年度（2015年11月～2016年10月）
対象範囲	株式会社斎藤英次商店 本社・営業所全体
参考としたガイドラインなど	・環境省「環境報告ガイドライン」（2012年度版） ・ISO26000「社会的責任に関する手引き」
発行日	2017年1月

物の価値と心の価値をつなぎ、
「リサイクルできてよかった」の幸せで
世界を豊かにします。



株式会社斎藤英次商店
代表取締役社長 斎藤大介

CSR報告書発行にあたって

今回、当社の取り組みを皆さまに知って頂くために斎藤英次商店では創業以来初となるCSR報告書を発行する運びとなりました。

経営者として社員が頑張ったものをどう表現していくか、外部の方に正しく教える、正しく理解して頂くというのは極めて重要な仕事と考えています。一方でそれが社員の励みになるものだと考えています。

CSR報告書発行後は各職場の情報発信力を高めたいと考えています。広報委員会であるとか、その他の委員会で外部に発信していくことに関して否定はしませんが、やはり根底にあるのは、社員一人一人が自分の仕事のことを地域や家族にどう伝えるかということであると考えています。

社員が外部に伝えるということを手助けの意味でもCSR報告書は重要なものであると考えていますし、社員たちの口からこれだけ良くなったとか、これだけ社会貢献を果たしたんだということと言えるようになって欲しいと切に願っています。

斎藤英次商店の使命

かつて古紙がすごく余った時代があり、その時にはもう古紙に値段はつかなくなり、雑誌などは逆有償でお金を頂いて引き取るということがありました。その時には当社では在庫を置くところもなくなってしまって、新しい調達、新しい仕入はお断りしなさいという指令が出ました。そして私が実際にそういうシーンに出くわして古紙を引き取って欲しいと言われた時に、当社ではもうお引き取りすることができませんと断ったことがあります。しかし、お金なんかいらぬから置いとくだけで良いんですと言われ、それでも本当に置くところがないから引き取ることはできませんとお断りをして、お持ち帰り頂いたことがありました。それが私の中ではずっと負い目になっていて、売れる・売れないでリサイクルしてはいけないと、リサイクルしたいという想いを実現するために我々は仕事をするのだと気付いたのです。

そういった想いを我々は商品化し、物の価値と心の価値をつなぐことで世界を豊かにしていきたいと考えています。

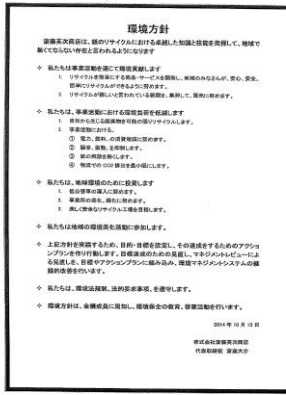
この報告書を読んで頂いた方には、いろんなご意見を頂きたいです。まだまだ不十分だぞとか、ここがなってないじゃないかというお叱りもいいですし、できたらお褒めの言葉も頂きたい。それが我々にとっては明日への励みになると考えています。ただ単に古紙を出す、受け取るっていう関係だけではなく、古紙回収という当たり前のことの上に築き上げる価値をぜひ要求して頂きたいですし、我々はその価値を見つけ出し、実現したいと考えています。

50年近く柏で仕事していて、えっ斎藤英次商店さんってそんな仕事してるのっていまだに言われます。こう言われてしまうのは、我々が地域に向けて斎藤英次商店とはどういう会社なのかということを発信出来ていなかったからです。お客様からは古紙を出すなら斎藤英次商店がいいと言って頂けるようにしていきたいですし、そのためには我々の意識改革も必要になってきます。CSR報告書はその意識改革の一つとして役立てば幸いですと考えています。



斎藤英次商店の環境方針

環境方針（2014年10月制定）



斎藤英次商店では下記項目を環境方針として取り組んでまいります。

- 私たちは事業活動を通じて環境貢献します
 - 私たちは事業活動における環境負荷を低減します
 - 私たちは地球環境のために投資します
 - 私たちは地域の環境美化活動に参加します
- 上記方針を実践するため、目的・目標を設定し、その達成をするためのアクションプランを作り行動します。目標達成のための見直し、マネジメントレビューによる見直しを、目標やアクションプランに組み込み、環境マネジメントシステムの継続的改善を行います。
- 私たちは環境法規制、法的要求事項、を遵守します。
 - 環境方針は、全構成員に周知し、環境保全の教育、啓蒙活動を行います。

環境保全への取り組み

環境マネジメントシステム

斎藤英次商店ではISO14001の認証を取得し、継続的な環境マネジメントの改善を図っています。

環境管理委員会

環境管理委員会ではより効率的な古紙再資源化のため、生産性向上の取り組みやモニタリングを行い、古紙リサイクルの環境負荷の低減に取り組んでいます。

内部環境監査

環境マネジメントシステムが、規定要求事項に適合し、計画された通りに実施され、維持されているか検証する内部環境監査を毎年行っています。

品質管理委員会

顧客満足度の絶え間ない向上を目指し、顧客価値を高める製品・サービスの継続的改善を実践しています。

外部環境監査

環境マネジメントシステムが、規定要求事項に適合し、計画された通りに実施され、維持されているか検証するため外部審査機関の審査を毎年受け、改善に役立っています。

TV会議

拠点間の移動経費の削減、業務の効率化だけでなく、人の移動に関わるCO₂排出量の削減も目的としてTV会議を採用しています。

エコドライブ

斎藤英次商店ではエコドライブ手順書を作成し、重機類・車輛の操作、運転作業の際のエコドライブに活用しています。当社の営業所部門、収集部門では月間の燃料消費量を集計し、エコドライブ手順を遵守することに努め、燃料の無駄な使用を減らし、燃料資源の浪費を防止しています。

ノーカーデー

本社部門では、営業車の使用に対してノーカーデーを月毎に設定し環境負荷低減に取り組んでいます。

お客様のリサイクルを容易にするための取り組み

リサイクルステーションの設置

斎藤英次商店は24時間365日いつでも古紙を投入することができる古紙回収ボックスを設置しています。

回収ボックスの設置によって一般のお客様も簡単にリサイクルの輪に参加することができるようになりました。

当社の松戸営業所に設置してある回収ボックスでは古紙の投入量に応じてポイントを付与するシステムを導入し、エコして得する、地球にもお財布にも優しいリサイクルサービスを行っています。

また取手営業所では段ボール、本、新聞といった古紙以外にもペットボトル、空き缶、古着・ウエス（布）、小型家電といった多様な品目を無料回収できるリサイクルステーションを設置しています。こちらも365日、24時間いつでも利用できます。

現在、捨てられる小型家電は、約半分がリサイクルされずに廃棄物として埋め立て処分されています。当社では小型家電のリサイクルを促進するため、古紙回収ボックスと併設する形で、小型家電回収ボックスを設置することになりました。



松戸営業所の古紙回収ボックス



取手営業所のリサイクルステーション「古紙ゆたか」

各拠点の57期ISO振り返り

	所感	次期推進事項案	実施事項	生産性向上の取組	環境負荷低減の取組
柏営業所	前期に比べ営業所での輸出業務が増えた中で、部門目標である電気使用量削減、軽油使用量削減にあたり、未達成の月もあったが、削減はできた。	●騒音対策強化（柏営業所周辺の開発状況により、必要性を感じる）	●電気使用量削減●軽油使用量削減●在庫数増加のための営業所内配置換え●エコドライブ手順書教育●紙の飛散教育●コスト削減教育●マニュアル教育●安全教育●目的理解●数値把握教育●油漏れ教育●火災教育	●残業時間の削減 ●段ボール・雑誌のリベール回数の減少	●紙の飛散対策で営業所の壁の隙間を目張りし、シュレッド紙などの細かい紙の飛散を防止●梱包機、重機のアイドリング時間削減の徹底●鳥害による紙の飛散防止のための、ゴミ箱の蓋設置、鉄カゴへのネット設置 ●エコドライブ実施
流山営業所	前期と比較して人数が減り少人数で作業を行う上で、段取りよく重機を動かすようになったため、目標の一つである燃費が改善した。前期比で仕入量は変化がないが、前期行っていたプレスの所間売買がなくなった結果、プレス梱包数が増加し電気使用量が増加した。	●これまで毎年前年同月比1%減を目標にしてきたが、そろそろ限界に近づいてきたため、58期は違う視点での目標を画策していく	●電気使用量削減 ●軽油使用量削減 ●緊急事態対応訓練 ●各手順書教育 ●マニュアル教育	●ベアラーマシンの空き時間を無くすため空き時間に別の荷物を流すよう段取りを考えた ●少量の梱包を減らした	●必要最低限の重機操作
船橋営業所	これまでのブラッシュアップによって生じた、マニュアルと規定・様式のスレが修復され、環境管理責任者より教育とISO役割表の配布がなされたため、これまで理解できていなかった人にも非常にわかりやすくなったと思う。事務局の人員が増え、本社で担当してくれたおかげで、「管責と事務局」や「事務局員同士」の連絡がスムーズになり、役割分担も以前より明確になった。	●2015年度版に合わせたマニュアル・規定の作成 ●新組織に合わせた組織図の変更とマニュアル・規定の調整	●電気使用量削減 ●軽油使用量削減・騒音、振動による苦情件数0件 ●紙の飛散による苦情件数0件 ●納入時の水分引き1車両につき1%以下にする ●5Sマニュアル教育・手順書教育 ●一般社員教育 ●ISO教育・油漏れ訓練・火災訓練	●残業時間の削減 ●販管費への意識向上	●ベアラーマシンの効果的な使用による電気使用量削減 ●エコドライブ実施 ●日常的な5S実施による紙の飛散防止
千葉営業所	9月までの平均値、稼働率、燃費率共に前年より改善された。電力、軽油使用時の効率化を考えながらの行動ができていると実感した。	●57期目標の燃費、稼働率1%の改善に対しては達成できたが、58期も引き続き日々効率よく行動していく	●電気使用量削減 ●軽油使用量削減 ●火災訓練 ●油漏れ訓練	●仕入数量の増量 ●残業時間の削減 ●早朝出荷の実施 ●プレス置場の見直し	●エコドライブ実施 ●ベアラータイマー時間変更による電力削減
土気営業所	数回ではあるが燃費率のほうで目標値以上の数値を出してしまった。テナント倉庫が出来てクランプの稼働が多くなったことに対して目標値は営業所使用量のみでの計算だったため今後変更が必要。	●目標値の大幅な見直しが必要 ●電気使用量削減のため照明をLED化する必要がある	●電気使用量削減 ●軽油使用量削減 ●火災訓練 ●油漏れ訓練	●残業時間の削減 ●仕入数量増加	●エコドライブ実施

環境

	所感	次期推進事項案	実施事項	生産性向上の取組	環境負荷低減の取組
土浦営業所	油漏れ訓練、火災訓練等実施した。実際の事故に遭遇した際には訓練が上手く活かされれば良いと感じる。	<ul style="list-style-type: none"> ●ヤード改装工事実施 ●紙の飛散対策 ●油漏れ訓練 ●火災訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ●電気使用量削減 ●軽油使用量削減 ●火災訓練 ●油漏れ訓練●一般持ち込みスペース確保 	●選別作業の効率化	<ul style="list-style-type: none"> ●最新モデルの重機を2台導入 ●こまめなスイッチON、OFF
牛久営業所	新人重機運転技術向上過程で軽油使用量が増えたためISO目標の見直しが必要。	●環境法規制チェックリストの営業所及び収集で行うもの的一部ついて事務局で一括し無駄を省くのはどうか	<ul style="list-style-type: none"> ●電気使用量削減 ●軽油使用量削減 ●エコドライブ手順書教育●ISO稼働率教育 ●油漏れ訓練●OJTの理解●内部・外部コミュニケーションの実施と理解●PCB取扱いの理解●不凍液の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ●各種勉強会及び訓練の実施 ●稼働率を上げるための清掃頻度見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ●週1回の営業所周辺の掃き掃除の実施 ●草刈りの実施
取手営業所	目標に対して、積極的に取り組むことができた。特に省エネに関して気を配り取り組んだ。	●引き続き省エネ対策、紙の飛散防止対策を継続	<ul style="list-style-type: none"> ●電気使用量削減●軽油使用量削減●ペーラーマシンの電力削減 ●紙の飛散防止 	●品質規格を下げず、エネルギーの消費を抑えて作業を行うことに努めた。	●顧客繋ぎ留めによる仕入数量増加(リサイクルにつながりゴミ削減)
収集運搬部1部・2部・3部	訓練等予定通り実施できた。油漏れが発生してしまった。今後も運行前後の点検を継続していく。新車納車時の点検を徹底し行う。燃費は前期より改善し目標を達成。	<ul style="list-style-type: none"> ●訓練・教育 ●事故の削減 ●エコドライブの実施 ●油漏れ予防のための点検強化 ●飛散防止教育 	<ul style="list-style-type: none"> ●安全運転教育 ●エコドライブ手順書教育 ●油漏れ訓練 ●人身事故訓練 ●飛散・落下・危険作業防止指導教育 ●熱中症対策指導 ●車両整備指導 	<ul style="list-style-type: none"> ●効率の良い配車 ●混載で積載量向上 ●当日回収 ●事故削減 ●エコドライブでの燃費向上 	●エコドライブの実施
本社	今期、部門長、委員決定が遅れ委員会活動が不十分だったと感じる。58期は期初にしっかりスケジュールを組み、取り組んでいくべきかと思う。	●今期同様、本社所属部門の内、環境貢献できうるものを本社部門の目的・目標に掲げ毎月、本社委員会会議にてモニタリングしていく	<ul style="list-style-type: none"> ●地域へリサイクルに参加しやすい環境を提供 ●火災訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ●各拠点の負担軽減のための分散業務の分析 ●全社単位で自らの業務時間を分析し、無駄を徹底排除 ●残業時間の削減 	<ul style="list-style-type: none"> ●営業車にハイブリッド車導入 ●使用済み紙の再資源化 ●環境関連法令の遵守

No.	見直し項目	経営者コメント及び指示項目	改善の機会及び変更の必要性
1	環境方針		無
2	目的・目標	改善の機会及び変更の必要性有り 環境に著しい影響を与える、事故や油漏れなどの予防と緩和。燃費などの環境パフォーマンスは高く評価する。58期は事業活動が、外部(顧客や地域)環境に良い影響を与えることを目標に加える。労働生産性を向上させる環境マネジメントとなる活動について目標を設定する。	有
3	環境マネジメントシステムのその他要素	小改善提案について、改善の効果を確認するまで、提出・公開できないようになっているが、「改善提案」の段階で、提出・公開できるようにする。	有

定期見直し(マネジメントレビューより)

コミュニケーション

地域の小学校への協力

柏営業所では、毎年7月に市内の小学校で行われる防災訓練のお手伝いとして段ボールを提供させて頂いています。

職場体験実習の受け入れ

船橋営業所では毎年、船橋市内の特別支援学校の生徒さんを受け入れ2週間ほどの職場体験実習を実施しています。

地域清掃活動

2015年末の大掃除の一環で初めて本社周辺などの地域清掃を行いました。今後も恒例行事にできるように継続してまいります。



本社周辺の清掃

植樹祭への参加

毎年お取引先の企業様が主催している植樹祭に2016年度も参加し、スギ、ヒノキ、クヌギなどを植えました。紙のリサイクルに携わる企業として環境に貢献できる活動に今後も積極的に参加してまいります。



新たな取り組み

地域開催イベントへの協力

当社の段ボール1,400kgをつくば市竹園にて行われたヒミツキチというファミリー向けのイベントに無償提供しました。2016年9月19日、25日の両日ともに、子どもたちは大量の段ボールを前にして目をきらきらさせながら作業に没頭。親子で、一緒に楽しみながらつくりあげた段ボールハウスは、「古紙」としての価値とはまた違う輝きに満ちていました。



「斎藤英次商店様に各回約700kgのリサイクル用ダンボールを提供頂いたお陰で、子どもたちが一杯ダンボールハウスづくりを楽しんでいました。もちろん遊んだダンボールはリサイクルへ。誠にありがとうございました。」

ヒミツキチ代表 乾 様

斎藤英次商店の個人情報保護方針

個人情報保護方針（2005年10月制定 2009年3月改訂）

株式会社斎藤英次商店は、個人情報保護に関する法令およびその他の規範を遵守し、製紙原料卸売業の一員として顧客及び一般消費者の信頼を得ることにより、高度情報社会の健全な発展に資するため、次の通り個人情報保護方針を定め、これを実行いたします。

- ①当社は大量の個人情報を扱うため、個人情報の取得、利用、提供、取扱の委託を適正に行い、個人情報の廃棄に関しては万全を期します。また個人情報ごとに特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱いを行わないための適切な措置を講じます。
- ②個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えいなどに対して適切な安全対策を講ずるとともに、その予防と是正を実施いたします。
- ③個人情報保護に関する個人情報マネジメントシステムを策定し、実施し、維持し、及び継続的改善に努めます。
- ④個人情報に関する法令およびその他の規範を常に最新状態に維持するとともにこれを遵守いたします。
- ⑤個人情報に関する問合せ、苦情に対し、誠実かつ迅速に対応いたします。

コンプライアンスの促進

個人情報保護委員会

お客様や社内の機密情報を処理するうえで必ず守らねばならない項目・条件を確認するための個人情報保護委員会を設置・運営しています。

持去り古紙対策

斎藤英次商店では持去り古紙対策手順書を作成し、持去り古紙の対策を明確にすることにより、持去り古紙の購入防止をし、組織が健全な取引により運営されることに努めています。
当社は持去り古紙の行為撲滅に取り組み、自治体をはじめとする関係各社へ協力をしています。

禁忌品発見回数の公表

2016年8月より、当社ホームページにて各営業所における禁忌品（製紙原料にならない異物）発見回数の公表を行うことになりました。これを機に全社一丸となって禁忌品排除への働きかけをより一層強化し、品質向上に努めてまいります。

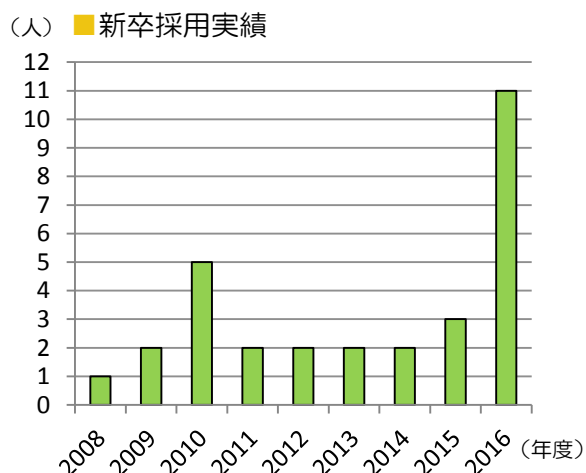
計量器付き車輛

斎藤英次商店は、「見える化」を実現するため、古紙量を正確に測ることができ、計量器付き車輛を数台保有しています。今後も「見える化」促進のため台数を増やしていく予定です。

人材育成への取り組み

新卒採用

2008年より新卒採用を始め、
2016年度には過去最多となる11名の
新卒社員を迎え入れました。



チューター制

当社では内定者フォローの取り組みのひとつとして、内定者一人ひとりに、担当社員を割り当て、内定後のスケジュールについての連絡や相談などの内定者フォローを行っています。

チューター制によって内定者一人ひとりのフォローを手厚く行うことができます。

社長による家庭訪問

斎藤英次商店では、新卒内定者のご家庭を社長の斎藤が訪問し、親御さんへの挨拶と当社の事業の説明を行います。

内定者研修

斎藤英次商店ではさまざまな内定者研修を実施しています。その一部を紹介します。

●チューター社員営業同行・営業所見学

チューター社員の営業に同行や、営業所の施設見学などを通して実際の仕事の現場がどういった様子なのか入社前に知って頂くことで、入社前後のギャップを解消します。

●内定者フォローアップセミナー

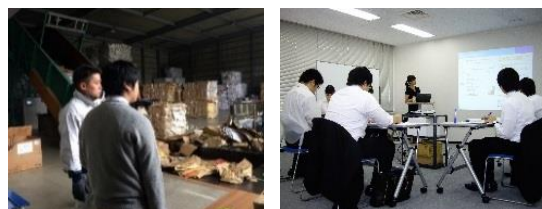
外部講師を招きビジネスマナーなどの講義を行います。

●製紙工場見学

お取引先の製紙工場の見学を行います。

●新聞アウトプット

週1回、社長あてに日経新聞を読んだの気づきをメールしてもらいます。内定者一人ひとりに社長が返信を行うので、社長が内定者を理解する助けになるとともに、内定者も新聞を読むという習慣ができます。



安全衛生への取り組みと働きやすい環境づくり

安全衛生委員会

安全衛生委員会を設置し、安全衛生に関する諸計画の立案や調査、審議並びに実施遂行を行っています。

安全パトロール

毎年、取締役による安全パトロールを実施し、安全な作業がなされているか、安全意識を持って作業しているか、危険な場所はないかのチェックを行い職場環境の安全と衛生を守ることに努めています。

業務手順書の運用

業務を適切・安全に行うために、業務手順書を作成し従業員教育に活用しています。
各作業工程における手順を明確にすることで、危機管理意識の浸透を図っています。

普通救命講習への参加

今年度は社会福祉法人が主催する、普通救命講習に参加し、応急手当の基礎知識や心肺蘇生・AEDによる救命措置、止血法などの命にかかわる事態の対応についての講習を受けました。また柏市内の消防署でも同様に、人工呼吸や心肺蘇生、AEDの使用方法など救急救命措置についての講習を受けました。

5S活動の推進

当社では営業所、本社ともに日々の5S活動を行っています。
また、日々の5S活動による清掃に加え、毎月5Sの日を定め、60分間使い普段の清掃では行いきれない大がかりな整理・整頓・清掃活動を行っています。
毎年5Sパトロールと5Sコンクールを実施し、各拠点の5Sが日ごろから行われているか確認するとともに、点検し評価して表彰を行うことで、活動を盛り上げています。

従業員ヘルプダイヤル

従業員のメンタルヘルスケアの施策の一つとして外部機関と契約し、従業員ヘルプダイヤル“こころと暮らしのサポートダイヤル”を設置しています。従業員だけでなくその家族も利用することができます。

5S推進委員会

5S運動の方針や運動計画の決定と実施に関する事項、マニュアル、手順書の実施・改訂を従業員に浸透させて全員参加型の5S運動を定着させることを目的として5S推進委員会を設置しています。

会社概要

商号 株式会社斎藤英次商店
 所在地 千葉県柏市柏6-1-1
 創業 昭和21年3月1日
 設立 昭和34年11月1日
 資本金 5,700万円
 役員 代表取締役：斎藤大介
 取締役：斎藤元司
 取締役：大根田喜一
 監査役：斎藤英三
 従業員 88人
 (2016年10月末現在)
 決算期 10月
 事業内容 1. 製紙原料及び製袋原料の販売
 2. 和洋紙類の販売
 3. 一般廃棄物再生にかかる事業
 4. 産業廃棄物収集運搬
 5. 一般廃棄物収集
 6. 前各号付帯する一切の事業

沿革

1946年3月1日 創業者斎藤英次が東京都荒川区日暮里にて斎藤英次商店を開業
 1959年11月1日 株式会社斎藤英次商店を設立
 1968年9月1日 千葉県柏市に柏営業所を開設
 1976年11月1日 茨城県土浦市に土浦営業所を開設
 1985年11月1日 日暮里から本社を柏市に移転
 1987年5月1日 千葉市若葉区に千葉営業所を開設
 1993年6月1日 茨城県牛久市に正直備蓄場を開設
 1998年4月1日 茨城県牛久市に牛久営業所を開設
 2000年4月1日 千葉県船橋市に船橋営業所を開設
 2001年6月1日 千葉県流山市に流山営業所を開設
 2004年3月1日 茨城県土浦市に土浦倉庫を開設
 2005年4月8日 千葉市緑区に土気営業所を開設
 2008年5月1日 茨城県取手市に取手営業所を開設
 2010年11月8日 千葉県松戸市に松戸営業所を開設
 2013年3月20日 行政区画整備により柏営業所を移転
 2015年5月29日 千葉市緑区に土気倉庫を開設

拠点一覧

本社 〒277-0005
 千葉県柏市柏6-1-1 流鉄柏ビル3F
 柏営業所 〒277-0871
 千葉県柏市若柴267番地1中央182街区7
 流山営業所 〒270-0132
 千葉県流山市駒木518
 松戸営業所 〒270-2232
 千葉県松戸市和名ヶ谷954-7
 船橋営業所 〒273-0047
 千葉県船橋市藤原3-19-15
 千葉営業所 〒264-0031
 千葉県千葉市若葉区愛生町23
 土気営業所 〒267-0056
 千葉県千葉市緑区大野台2-1-6
 土浦営業所 〒300-0013
 茨城県土浦市神立町3881-1
 牛久営業所 〒300-1231
 茨城県牛久市猪子町989-2
 取手営業所 〒300-1544
 茨城県取手市山王1474





株式会社 斎藤英次商店 <http://www.saito-eiji.co.jp/>

本社 〒277-0005 千葉県柏市柏6-1-1 流鉄柏ビル3F
TEL: 04-7186-6701 FAX: 04-7186-6702